

For What?



つながれ、ワカモノ。
未来をつくれ！

For Our Future.

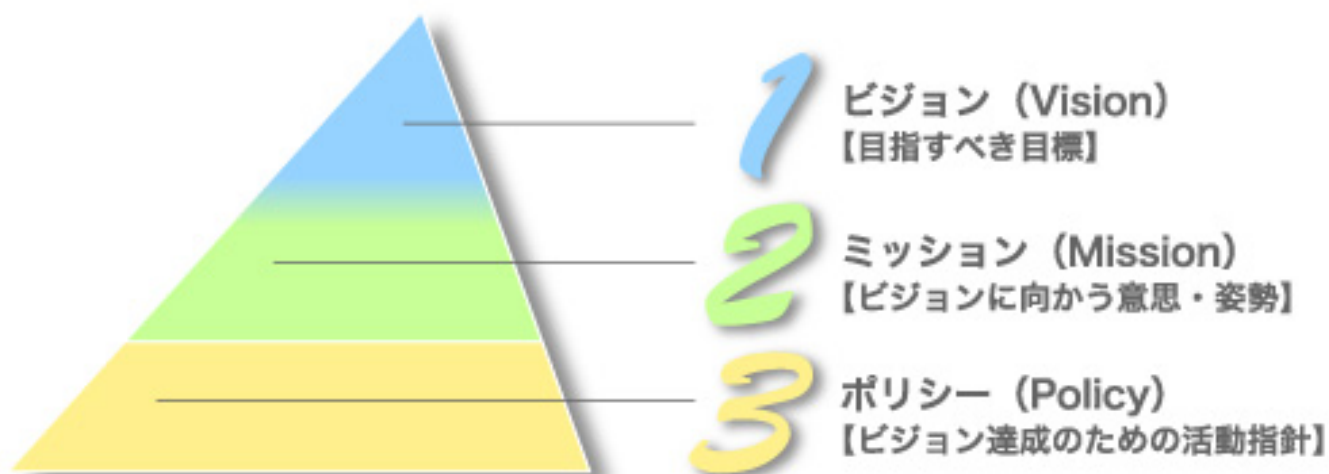


2010年度 事業報告書

エコ・リーグ
(全国青年環境連盟)

1. エコ・リーグのビジョン・ミッション・ポリシー

エコ・リーグは目指すべき最終的目標である「ビジョン」、ビジョンに向かう姿勢を示す「ミッション」、そしてビジョン達成のための活動指針である「ポリシー」の3つを定め、活動の方向性を決めています。



1 ビジョン (Vision) 【目指すべき目標】

エコ・リーグは青年の環境問題解決への問題への取り組みにより、持続可能な社会の実現を目指します。

2 ミッション (Mission) 【ビジョンに向かう意思・姿勢】

エコ・リーグは青年の環境問題解決への問題への取り組みを、青年の社会的責任の一つと考え、その取り組みを支援し、活性化していくことを使命とします。

3 ポリシー (Policy) 【ビジョン達成のための活動指針】

エコ・リーグの具体的な活動内容は、このポリシー(①ネットワークの活性化・②人材育成・③社会への発信)に沿ったもので構成されています。

2. 主な出来事



1

主催・共催事業への参加者総数**3300名以上**となりました！

主力事業の「ギャザリング」や、新人歓迎会等のネットワーク事業における参加者約720名を筆頭として、本年も大変多くの方々にご参加いただきました。

2

大学の温暖化防止促進ネットワーク活動
「Campus Climate Challenge」が
低炭素杯にて**最優秀賞**を受賞！



2008年度から活動を開始した「Campus Climate Challenge (CCC)」が、大学の温室効果ガス削減状況の調査を昨年から1.5倍の172校の協力を得て行いました。先進事例の発信や、構内を見回りながら更なる削減対策を考える「エコキャパスツアー」などを行いました。2010年2月には、地球温暖化防止全国ネット(JCCCA)などが開催する低炭素杯にて、最優秀賞を受賞しました。さらに、BSのドキュメンタリー番組「がんばれNPO! 熱血地球人」にてCCCが放映されました。

3

CBD COP10(2010年10月名古屋開催)に向け
Eco-League CBD-COP10 Projectを行いました！



エコ・リーグの社会発信事業の第一歩として活動が始まったプロジェクトです。国際青年環境NGO A SEED JAPANと協力し「がけつぷちの生物多様性キャンペーン実行委員会」を立ち上げ、生物多様性やCOP10についての正しい理解を普及するための勉強会の実施や、COP10中に活躍する有志の学生を支援、キャンペーンなどを行い、約1000名の青年の参加がありました。

4

企業・行政との連携事業を促進し
7件行いました！



国際的なユース会議の企画、広報、当日運営が3件、企業の若者との環境の取り組みへの支援が4件と、企業・行政との積極的な事業連携を促進しました。

3-1. ネットワークサポート事業実績（国内事業）

事業名	時期	地域	参加者数 (人)	事業内容
エコ 情報交流会2010	4月	関東	96	NPO、学生団体の活動情報提供・マッチング
合同新歓みちのくF	5月	東北	34	地域の環境交流合宿
合同新歓10	5月	関西	69	NPO、学生団体の活動情報提供・マッチング
みちよこ。	6月	東北	34	地域の環境交流合宿
エコ・リーグカフェ 第一回	8月	関東	3	地域の学生のネットワーク・新規活動創出
ecocon+plus@全国ギャザリング	8月	関西	—	環境サークルの学生環境活動コンテスト（委託事業）
全国ギャザリング2010	8月	関西	155	全国規模の環境交流合宿
第7回四国ギャザリング	9月	四国	79	地域の環境交流合宿
青春BBQ	10月	関東	65	地域の環境交流イベント
NHK「Save The Future」出展	10月	関東	—	学生団体・NPO約20団体の出展支援およびステージ企画運営（委託事業）
エコ・リーグカフェ 第二回	10月	関東	5	地域の学生のネットワーク・新規活動創出
学園祭訪問（全3回）	11月	関東	9	エコ学園祭に関するネットワーク、ノウハウ共有
環境サークル合同スポーツ大会	11月	関西	23	地域の学生のネットワーク
エコ・リーグカフェ 第三回	12月	関東	7	地域の学生のネットワーク・新規活動創出
第8回全国大学生環境活動コンテスト	12月	関東	1000	全国の環境サークルの学生環境活動コンテスト（委託事業）
エコ・リーグカフェ 第四回	2月	関東	8	地域の学生のネットワーク・新規活動創出
ecocon+plus@みちのくギャザリング	2月	東北	—	環境サークルの学生環境活動コンテスト（委託事業）
みちのく 3月ギャザリング'11	2月	東北	75	地域の環境交流合宿
第8回四国ギャザリング	3月	四国	94	地域の環境交流合宿
ecocon+plus@関西ギャザリング	3月	関西	—	環境サークルの学生環境活動コンテスト（委託事業）
関西3月ギャザリング'11	3月	関西	83	地域の環境交流合宿



全国ギャザリング2010の様子

3-1. ネットワークサポート事業実績（国際事業）

事業名	時期	地域	参加者数(人)	事業内容
ASEAN+3 Youth Environment Forum 2010参加者支援	4月	ブルネイ・ダルサラーム国	5	国際環境会議参加者支援(環境省委託事業)
生物多様性国際ユース会議 in 愛知 2010	8月	中部	97	生物多様性COP10に向けた国際会議(委託事業)
日中学生環境ミーティング 運営支援	3月	中華人民共和国	7	国際環境会議参加者支援(環境省委託事業)



生物多様性国際ユース会議in愛知2010の様子

3-2. 人材育成事業実績

●マネジメントサポート系事業

事業名	時期	地域	参加者数(人)	事業内容
また行きたくなるミーティングを創ろうの会！	7月	関東	49	環境サークルのためのミーティングファシリテーション講座
みちのくの森	9月	東北	33	地域の環境リーダーの交流、議論
また行きたくなるミーティングを創ろうの会！2	10月	関東	19	環境サークルのためのミーティングファシリテーション講座
ELゼミ	通年	関西	6	地域の学生向け環境勉強会

●キャリアサポート系事業

事業名	時期	地域	参加者数(人)	事業内容
未来の活動について考えようの会	11月	関東	19	地域の環境リーダーの交流、議論
リーダーズカフェ	11月	関西	21	地域の環境リーダーの交流、議論
「環境」就職・進路相談会 in関西	12月	関西	21	環境就職および進学を目指す学生向け進路相談会
「環境」就職・進路相談会 in関東	12月	関東	240	環境就職および進学を目指す学生向け進路相談会
EcoWorkナビ	通年	全国	37	環境就職に関心のある学生・社会人の交流会およびウェブサイト運営

また行きたくなるミーティングを創ろうの会！の
グループワークの様子



「環境」就職・進路相談会 in東京の様子

3-3. 社会発信事業実績

● Eco League CBD-COP10 Project: ECP

※「がけつぷちの生物多様性キャンペーン実行委員会」としての活動を含む

事業名	時期	地域	参加者数 (人)	事業内容
生物多様性の日アクション	5月	関東	70	COP10に向けて学生の提言などを発信
COP10 100日前×参院選 この一票は未来のために！プロジェクト	5月	関東	532	各政党に対して環境政策（特に生物多様性）に関する内容の重要性を提言するための模擬選挙
ユースレポーター事業	10月	全国	57件	CBD COP10に参加しているユースの声をブログを通して発信
COP10活動	10月	中部	—	COP10への学生参加支援等
COP10報告会	11月	関東	23	COP10参加青年報告会
Project (4_U) 生物多様性連続勉強会	通年	全国	128	COP10に向けた学生勉強会



生物多様性の日アクションの様子

● Campus Climate Challenge: CCC

事業名	時期	地域	参加者数 (人)	事業内容
シンポジウム エコキャンパス フォーラム	11月	関東	67	大学の温暖化対策先進事例の紹介や、議論
エコプロダクツ出展・セミナー開催	12月	関東	—	大学の温暖化対策先進事例の紹介、CCCの取り組みの紹介
エコキャンパスツアー	通年	関東 関西	40	学生・教員・学外参加者と共に校内の温暖化対策を見て回り、議論する



CCC:低炭素杯最優秀賞受賞の様子

● 関東3月ギャザリング'11 & YDP Japan Forum '11

事業名	時期	地域	参加者数 (人)	事業内容
関東3月ギャザリング'11 & YDP Japan Forum '11	3月	地域	99	活動に取り組む青年の活動の方向性を見出すワークショップ

4. 表彰・助成・委託事業・寄付実績

<表彰>

- ・低炭素地域づくり全国フォーラム実行委員会 「低炭素杯」最優秀賞受賞

<助成>

- ・地球環境基金
- ・アヴェダアースデー月間2010募金

<委託>

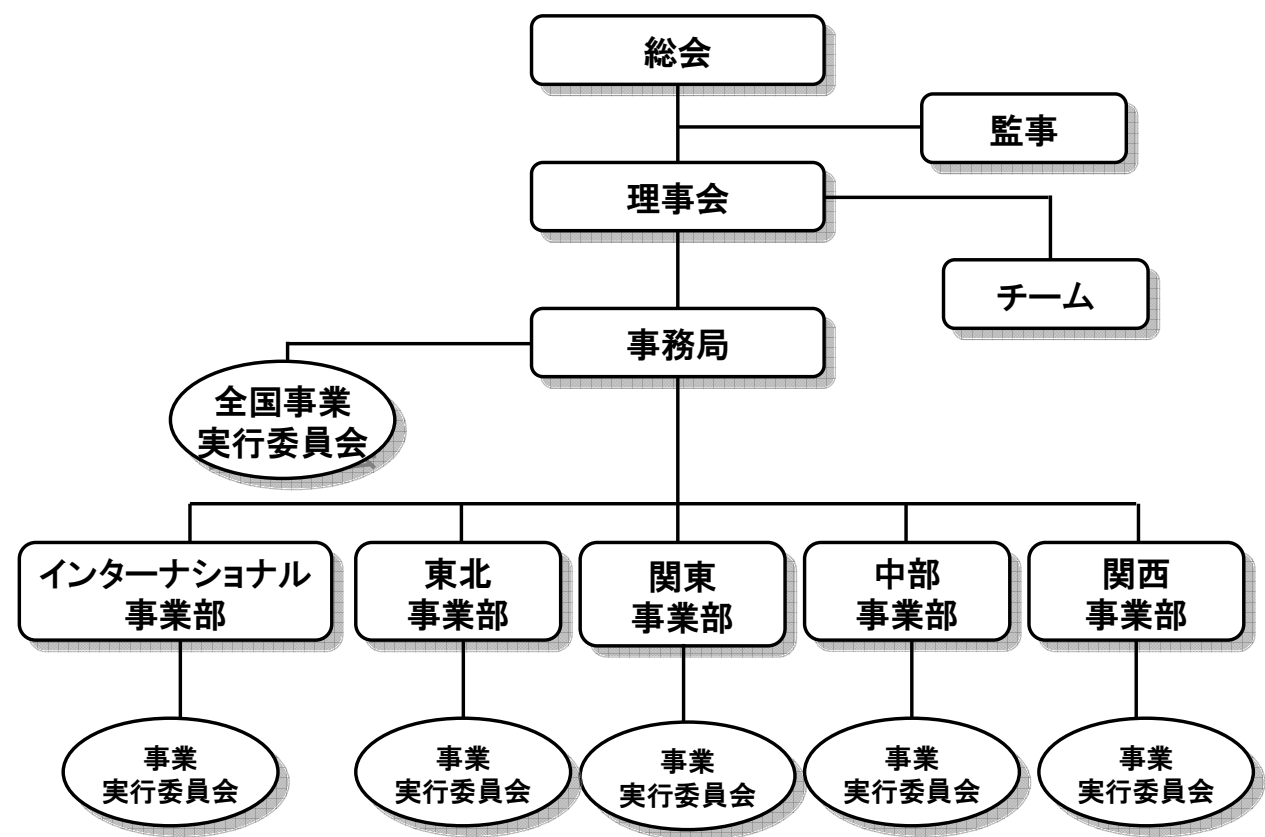
- ・ブルネイ政府主催「ASEAN+3ユース環境フォーラム」日本参加者派遣支援
(広報・参加者支援)
- ・環境省主催「生物多様性国際ユース会議 in 愛知2010」開催支援(企画・広報)
- ・環境省主催「日中学生環境ミーティング」開催支援(広報・参加者支援)
- ・NTTレゾナント株式会社「緑のgoo 学生パートナープログラム」支援(企画・広報)
- ・株式会社NHKプロモーション「Save the Future」開催支援(企画・広報)
- ・Panasonic株式会社「学生エコアイデアフォーラム」開催支援(企画・広報)
- ・財団法人 イオン環境財団「生物多様性みどり賞」支援(広報)

<その他>

- ・家電・住宅エコポイント寄付制度にて総額372,065円ご寄付頂きました。
誠にありがとうございました。

5. 組織図・役員一覧

組織図



2010年度役員一覧

代表理事	石川 世太	大学生
副代表理事	大石 一浩	会社員
同	永橋 知子	会社員
理 事	坂本 卓司	大学院生
同	佐藤 真悟	会社員
同	西村 真吾	会社員
同	若田 謙一	会社員
監 事	小林 功英	団体職員
	鈴木 秀明	会社員

6. 2010年度 収支決算書 自 2010年4月1日 至 2011年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額		
I 収入の部			
1 会費収入			
(1) 普通会员会費収入	305,000		
(2) 賛助会員会費収入	53,000	358,000	
2 事業収入			
(1) ネットワーク事業	15,223,046		
(2) 人材育成事業	1,854,445		
(3) 社会発信事業	2,205,269		
(4) 情報収集・発信事業	285,244		
(5) その他	0	19,568,004	
3 寄付金収入		1,407,690	
4 助成金・補助金収入		6,436,686	
5 受取利息		2,334	
6 雑収入		269,691	
7 謝金収入		26,520	
当期収入合計			28,068,925
II 支出の部			
1 事業費			
(1) ネットワーク事業	9,850,520		
(2) 人材育成事業	634,631		
(3) 社会発信事業	5,589,664		
(4) 情報収集・発信事業	1,110		
(5) その他	0	16,075,925	
2 管理費			
(1) 給与手当	2,844,295		
(2) 法定福利費	476,607		
(3) 福利厚生費	0		
(4) 諸謝金	278,548		
(5) 旅費交通費	789,730		
(6) 通信運搬費	468,799		
(7) 消耗品費	231,728		
(8) 備品購入費	3,315		
(9) 印刷製本費	82,090		
(10) 水道光熱費	123,600		
(11) 賃借料	911,592		
(12) 新聞図書費	4,381		
(13) 諸会費	42,020		
(14) 会議費	88,118		
(15) 保険料	19,820		
(16) 修繕費	0		
(17) 租税公課	533,200		
(18) 支払利息	0		
(19) 雑費	34,538		
(20) 減価償却費	0	6,932,381	
当期支出合計			23,008,306
当期収支差額			5,060,619
前期繰越収支差額			6,110,843
次期繰越収支差額			11,171,462

7. エコ・リーグのあゆみ

西暦	元号	エコ・リーグの沿革	エコ・リーグに関係する 主な青年環境活動	社会の主な出来事
1990	平成2			ドイツ統一、バブル崩壊
1991	平成3		A SEED JAPANキャンペーン	ソ連崩壊、リサイクル法
1992	平成4		日本青年環境開発会議、「国際青年環境NGO A SEED JAPAN」発足	地球サミット(リオデジャネイロ)
1993	平成5	Youth Ecology Camp'93(長野県美麻村)開催(エコ・リーグ設立準備委員会発足)	日本青年環境会議(March Meeting) スピーカーズツアー、広島宣言(※)、「きやんばすえころじー委員会」発足 環境オープンゼミ発足	EU発足、55年体制終焉、環境基本法
1994	平成6	エコ・リーグ設立		環境基本計画
1995	平成7	全国事務所を東京都渋谷区桜ヶ丘町に設置 「きやんばすえころじー実行委員会」がELのプロジェクト化 「ECO LINK」誕生 「環境」就職・進路相談会」開始 えこわーくstation	Youth Action for APEC	阪神大震災、容器包装リサイクル法
1996	平成8	全国事務所が移転(東京都新宿区新宿)	「SCOP」発足	ISO14001発行、O-157流行、グリーン購入ネットワーク(GPN)発足
1997	平成9		Cool Earthキャンペーン、「自転車きやらばん」発足	気候変動枠組条約COP3(京都会議)、日本海重油流出事故、Global Reporting Initiative (GRI) 発足
1998	平成10		「ECO学園祭ネットワーク」発足	NPO法成立、家電リサイクル法
1999	平成11	日韓環境ギャザリング開始、えこみゆにけーしょん開始	環境政策ネットワーク発足	所沢ダイオキシン問題、エコファンド
2000	平成12	全国事務所が現在の場所へ移転(東京都新宿区神楽坂)理事会制度開始	「コンビニの環境改善を考える学生の会」発足	循環型社会基本法、各種リサイクル法
2001	平成13		環境共育NGO「ToBe」発足 「環境ムーヴメント」発足	環境省発足、米同時多発テロ
2002	平成14	スピーカーズツアー実施 「環境」就職・進路相談会」エコプロダクツにて開催(以後、毎年実施)		地球サミット(ヨハネスブルク)
2003	平成15	世代間環境フォーラム2003開催		世界水フォーラム京都会議、環境教育推進法、CSR
2004	平成16		「日米環境学生会議」開始(Japan for Sustainability主催)	外来種法、環境配慮促進法
2005	平成17	国連環境計画(UNEP)TUNZA北東アジア青年環境ネットワーク会議開始、エコ・リーグは日本窓口団体となる	「ペーパープラン」発足 「全国大学生環境活動コンテスト」開始	京都議定書発効、クールビズ
2006	平成18	Start UP 3R開催(全国大学生生活協同組合連合会との共催)		アスベスト新法、RoHS指令開始
2007	平成19		Japan Youth G8 Project発足	レジ袋利用抑制の義務付け(容リ法)
2008	平成20	EcoWorkナビ開始 Campus Climate Challenge開始	持続可能な社会のための世界青年サミット	京都議定書約束期間開始、G8洞爺湖サミット
2009	平成21	専従有給職員雇用開始	「Climate Youth Japan」発足	エコポイント制度
2010	平成22	がけつぷちの生物多様性キャンペーン(A SEED JAPANとの連携)		生物多様性条約COP10(名古屋会議)



エコ・リーグ(全国青年環境連盟) 2010年度事業報告書

【関東事務所】

[住所] 〒162-0825

東京都新宿区神楽坂2-19銀鈴会館507

[TEL/FAX] 03-5225-7206

[E-mail] eleague@mx.mesh.ne.jp

【関西事務所】

[住所] 〒531-0064

大阪府大阪市北区国分寺1-7-14

国分寺ビル6F 天六さじき内

[E-mail] w-office@eco-2000.net

[Website] <http://el.eco-2000.net/>